

ワイヤレス人体センシングの最前線

～非接触でここまで出来る!～

車の自動運転や乳幼児の見守りツールなど、次世代を担う技術として話題の“非接触”のセンシング技術。たとえば血圧から病気を発見したり、呼吸からストレス状態を検知したりでき、コロナ禍の行動様式変化も相まって、熱い視線が注がれています。

そこで今回は、ワイヤレス人体センシング技術の最先端を行く京大研究者と、本技術でのヘルスケア領域への貢献を目指す注目のベンチャー企業の代表からお話を伺う機会をご用意しました。

研究成果や事業内容、今後の見通しや市場展望についてはもちろん、研究者/起業家としての実体験を基にした、研究シーズの訴求のための工夫、共同研究を進める上でのポイントなどを伺います。「スタンフォードバイオデザインプログラム」に則った研究戦略は必聴です。

最先端のワイヤレス人体センシング技術と、その先の未来を知ることができる機会です。ぜひご参加ください。



2022.
7.22 **金** 16:00～18:40

※後日アーカイブ動画配信も予定

対象 生体情報の活用や計測技術に興味がある、幅広い業界の方のご参加をお待ちしています。(医療、ヘルスケア、家電、モビリティ、化粧品、食品およびアパレルなど)

方式 会場・オンラインのハイブリッド開催。
お申込時に (1) (2) いずれかをお選びください。
(1) 会場参加 (25名・先着順・交流会の参加可能)
※開催場所: 健都イノベーションパークNKビル1F
ク・ラスタラウンジ
〒566-0002 大阪府摂津市千里丘新町3-17
交通アクセス: JR京都線岸辺駅より徒歩7分
(2) Zoomウェビナー (定員200名)
※お申込いただいた方には、お申込み後および開催前日にZoomウェビナーのURLをご送付します。

参加費 無料

申込・詳細 https://lp.krp.co.jp/tkl_event_input_20220722.html



●当日のスケジュール (予定)	
以降 オンライン配信無し、 現地参加の方のみ	〈トークセッション〉90分間 ・ご登壇者プレゼンテーション(各20分) ・パネルディスカッション ・質疑応答
	〈休憩〉10分間
	〈交流会〉60分間 (飲食の提供はございません)

登壇者



京都大学 工学研究科 電気工学専攻
教授
阪本 卓也 氏

京都大学工学部卒業、同大学大学院情報学研究科博士後期課程修了。同大学情報学研究科助教、兵庫県立大学大学院工学研究科准教授、オランダ王国デルフト工科大学客員研究員(兼任)等を経て、2022年から現職。システム理論の人体センシング、非接触生体計測、ワイヤレスイメージング、レーダ人体測定を研究テーマとしている。



株式会社マリ 代表取締役社長
瀧 宏文 氏

1975年大阪生まれ。京都大学医学部医学科卒業後、医師免許取得。京都大学情報学研究科特定助教、東北大学医工学研究科特任准教授を経て、2017年1月～6月スタンフォードバイオデザイン(グローバルファカルティ研修)に参加。2017年11月に株式会社マリを設立。ジャパン・バイオデザインファカルティ、情報学博士・医師。

〈京大発イノベーションを探る @健都〉とは?

京都大学のイノベーションの源泉を探り、未来社会をともに思い描くシリーズです。これまでに多くのイノベーションを生み出してきた京都大学と、イノベーション創出を支える京都リサーチパーク(KRP)がコラボレーションして実施しています。

お問い合わせ

京都リサーチパーク株式会社 新事業開発部
担当: 池田 Email: tkl@ml.krp.co.jp

■主催: JR西日本不動産開発株式会社、京都リサーチパーク株式会社、京大オリジナル株式会社
■共催: 京都大学産官学連携本部